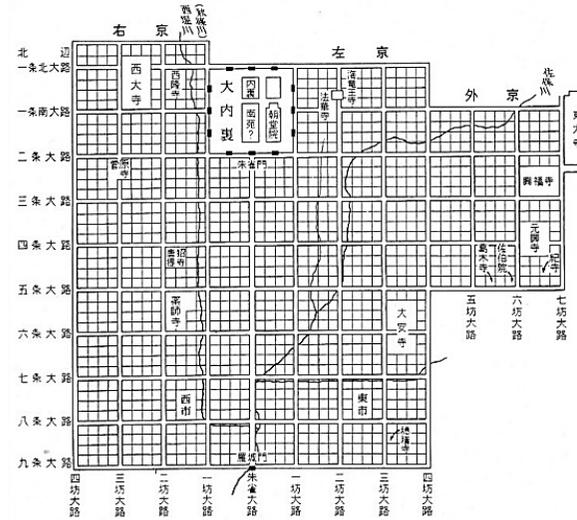


第1次入学試験問題  
社会(40分)

[1] 次のA～Eの文章を読んで、問いに答えなさい。

A. 右の図は、①8世紀の日本の都である。この都は中国の唐の都を手本につくられ、貴族たちは、大内裏(天皇の住まいと役所などがある)の近くで大きな屋敷に住んだが、②一般の民衆は大内裏から離れた場所に、小さな区画をあたえられて住んだ。③この都は70年ほど使用され、その後、この都は放棄されることになった。(図の上方は北を示す)



問1 下線部①について、この都について説明した文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

X. 天皇の住む大内裏は、都の中では北に位置しており、大内裏に向かって右の方が右京、左の方が左京と呼ばれている。

Y. この都の中には、多くの寺院が建立されているほか、さまざまな物資を取引する市場も設けられている。

- ア. X — 正 Y — 正      イ. X — 正 Y — 誤  
ウ. X — 誤 Y — 正      エ. X — 誤 Y — 誤

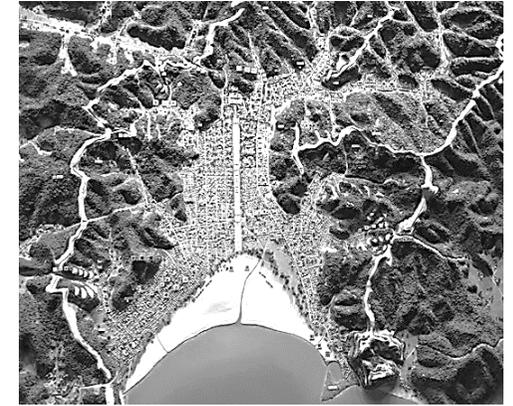
問2 下線部②について、当時の民衆の生活についての説明としてあやまっているものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 人々は朝廷から土地をあたえられ、その土地を耕作して税をおさめた。  
イ. 貴族と同じように歌をうたう者もいて、その歌は有名な歌集におさめられている。  
ウ. 人々の中には、自分たちで文字を学び、試験を受けて貴族になる者もいた。  
エ. 民衆の中から選ばれた一部の人が、兵士として軍事を担当した。

問3 下線部③について、ここが都として使用されていた時期におきたできごととしてあてはまらないものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 貴族の生活などを題材とした大和絵をつなげた絵巻物がつくられた。  
イ. 貴族や僧侶などを中国に派遣し、中国の技術や文化を日本に取り入れた。  
ウ. 民衆は稲や特産物を税としておさめるほか、都の工事で働いたりもした。  
エ. 朝廷は仏教の信仰を人々にすすめ、各地で寺院や仏像をさかんに整備した。

B. 右の図は、④源頼朝が武家政治の中心として選んだ都市である。頼朝は⑤平氏との戦いがはじまると、この都市を拠点とし、源氏の一族を西に派遣して、平氏を滅亡させた。1185年に平氏を滅ぼした頼朝は、さらに東北地方の勢力も滅ぼして、武士による最初の本格的な政治をおこなった。頼朝の亡くなった後、⑥北条氏が政治をおこない、次第にその影響力は西日本にも広がっていった。



問4 下線部④について、源頼朝は自分の先祖がまつた鶴岡八幡宮のあったこの都市を拠点としたが、このこと以外に頼朝がこの都市を拠点として選んだ理由として考えられることを、この図を参考にしながら簡潔に説明しなさい。

問5 下線部⑤について、源氏と平氏の戦いについて、年代の古いものから順に並べたときに2番目にくるものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 壇の浦の戦い    イ. 一の谷の戦い    ウ. 屋島の戦い    エ. 富士川の戦い

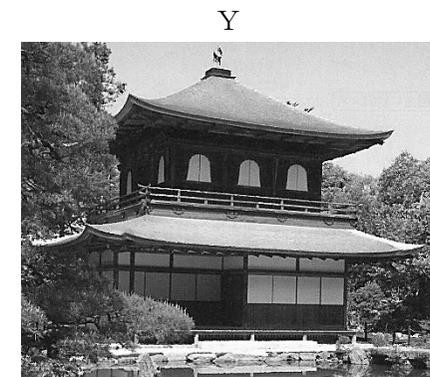
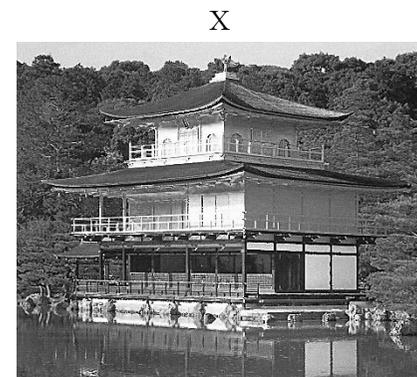
問6 下線部⑥について、北条氏の影響力が九州地方にまでおよぶようになった時期のことを説明した文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

X. モンゴルの軍隊が、二度にわたって九州北部に攻め込んできたので、派遣された御家人たちは新兵器をもちいた新しい戦法でモンゴルの攻撃を撃退した。

Y. モンゴルの攻撃を受けた幕府は、御家人以外の武士たちにも戦うよう求めたため、幕府の支配は九州地方にまでおよぶようになった。

- ア. X — 正 Y — 正      イ. X — 正 Y — 誤  
ウ. X — 誤 Y — 正      エ. X — 誤 Y — 誤

C. 下の写真は、室町時代を代表する建物である。写真Xが建てられた時代には、将軍は各地の守護大名を従えて強い権力を示し、⑦たくさんの富を蓄えていた。写真Yが建てられた時代には、戦乱で中断された⑧伝統行事を民衆が復活する動きが各地で見られた。



問7 写真XとYに関して説明した文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

X. この建物の周りには、砂や石で自然をあらわした庭園が広がり、さらにこの建物の2階と3階には金箔がほどこされておき、当時の将軍の権力の強さを示している。

Y. この建物は京都で戦乱が続く中、8代将軍が建てたもので、この将軍は観阿弥や世阿弥の父子を保護し、この建物で能を上演させた。

- ア. X — 正 Y — 正      イ. X — 正 Y — 誤  
ウ. X — 誤 Y — 正      エ. X — 誤 Y — 誤

問8 下線部⑦について、この将軍が富を蓄えることができた理由としてあてはまるものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 石見銀山など全国の金山や銀山を直接支配することができたから。

イ. 新たに中国に成立した明と貿易をすることができたから。

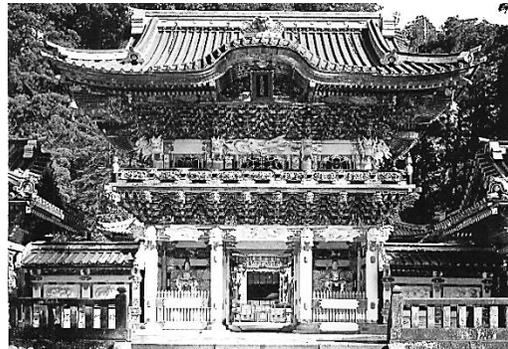
ウ. 日本列島の沿岸の航路を整備して、全国をめぐる流通を支配したから。

エ. 全国の農村で農地を測量し、農民の生産力を把握することができたから。

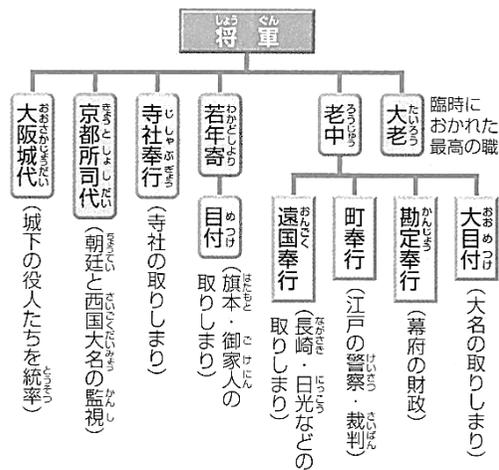
問9 下線部⑧について、京都で復活した伝統的な祭りは現在、何と呼ばれているか、答えなさい。

D. 右の写真は、徳川家康をまつる⑩建物のひとつである。家康は、東海地方の弱小大名であったが、織田信長が今川義元を討ち取ると、信長と同盟を結んだ。家康は東海地方に勢力を拡大したが、信長の後を継いだ豊臣秀吉が全国を統一すると領地を関東地方にうつされた。秀吉が亡くなった後、全国の大名を二分する戦いに勝利し、江戸に幕府を開いた。

家康は、ヨーロッパとの貿易をすすめたり、⑪日本人の海外進出をすすめた。



問10 下線部⑩について、この建物は江戸幕府の管理下にあったが、この建物の管理などを担当した役職として正しいものを、右の江戸幕府の組織図の中から抜き出して答えなさい。



問11 下線部⑪について、このことを説明した文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

X. 日本人は幕府から海外と貿易する許可書もらい、東南アジアの各地にわたって貿易をおこない、中には現地に移住するものもいた。

Y. ヨーロッパ人との貿易は多くの利益をもたらしたので、江戸幕府は貿易を独占するため、貿易港を全国の5か所に制限し、キリスト教を禁止した。

- ア. X — 正 Y — 正      イ. X — 正 Y — 誤  
ウ. X — 誤 Y — 正      エ. X — 誤 Y — 誤

E. 右の写真は明治政府が東京に建てた建物で、政府は、江戸幕府がヨーロッパ諸国と結んだ条約の改正を目指し、⑫さまざまな改革をおすすめるとともに、洋風文化を積極的に取り入れ、社会の近代化もすすめた。東京や大阪では鉄道が開通し、各地に模範的な工場も建設され、⑬教育制度も整備されて各地に小学校が建設された。しかし、産業の発達により自然環境が破壊され、住民が政府に開発の見直しを求める運動もおこった。

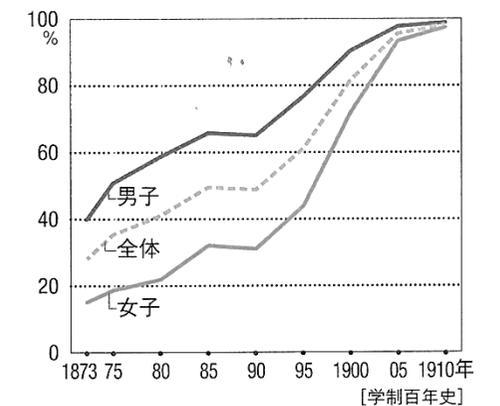


問12 下線部⑬について、明治政府がおこなった改革を年代の古いものから順に並べたときに2番目にくるものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. ヨーロッパの国を参考にして、大日本帝国憲法を制定した。  
イ. 自由民権運動の高まりを受けて、国会の開設を約束した。  
ウ. 全国の藩を廃止して、新たに府や県を設置した。  
エ. 九州の北部に近代的な設備を持つ製鉄所を建設した。

問13 下線部⑭について、右のグラフはこの時代の日本の就学率をあらわしている。このグラフの説明として正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 男子の就学率は最初から5割をこえていた。  
イ. 初めて衆議院議員選挙がおこなわれたときには、女子の就学率は男子の3分の2をこえていた。  
ウ. 日露戦争のころには、男子と女子の就学率の差は10%もなかった。  
エ. 女子の就学率が5割を超えるのは20世紀になってからである。



[2] 次のA～Cの文章（宇野仙『学びなおすと地理はおもしろい』ベレ出版より一部抜粋）を読んで、問いに答えなさい。

A. 条里集落は645年の大化の改新時に行なわれた班田収授法による耕地制がもとになっています。現在に残る特徴としては、碁盤の目状の道路や①農業用水としてのため池があります。地名には、条・里・面・坪・反などの単位が残されています。現在でも「〇条△丁目」という住所が存在しますが、地名に「六条町」など「条」が残されている場所は、条里集落があったことを示す大きな特徴と言えるでしょう。現在、条里集落の遺構を残すのは、奈良県の奈良盆地や、②香川県の( W )平野です。

問1 下線部①について、a～cの文の正誤の組み合わせとして正しいものを、右の地図も参考にして、ア～クから1つ選び、記号で答えなさい。

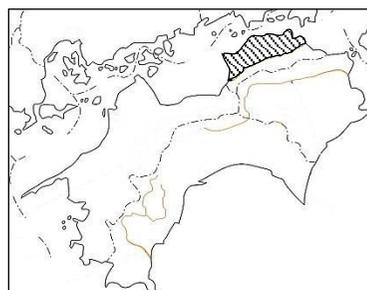


- a. 自然発生的にできたものなので、等間隔にはなっていない。
- b. 大雨のときに、洪水がおこるのを防いでくれる働きもある。
- c. ミネラルが豊富なので、通常の飲み水としても使用される。

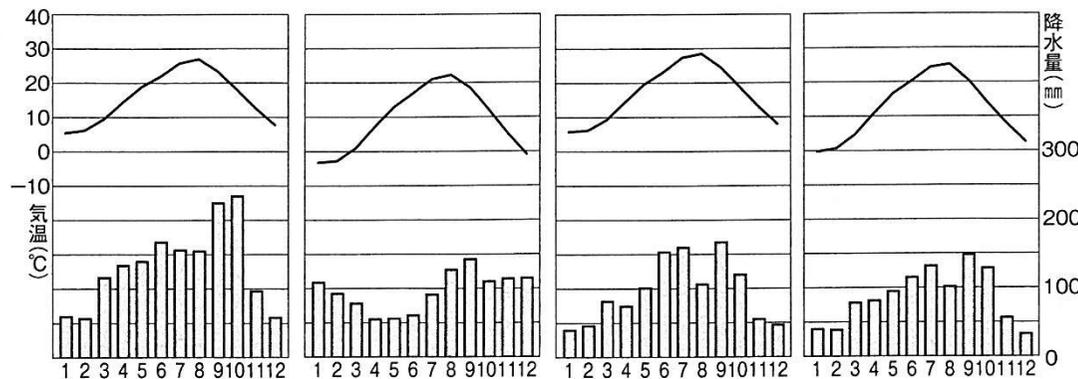
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク
a	正	正	正	正	誤	誤	誤	誤
b	正	誤	正	誤	正	正	誤	誤
c	正	正	誤	誤	正	誤	正	誤

問2 下線部②について、次の(1)～(3)に答えなさい。

- (1) ( W ) にあてはまる、右の地図の [ ] の平野名を答えなさい。
- (2) 香川県の県庁所在地は、何市か答えなさい。
- (3) 香川県の県庁所在地の雨温図として正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。なお、その他のものは札幌・松本・東京のいずれかの雨温図をあらわしている。



ア                      イ                      ウ                      エ



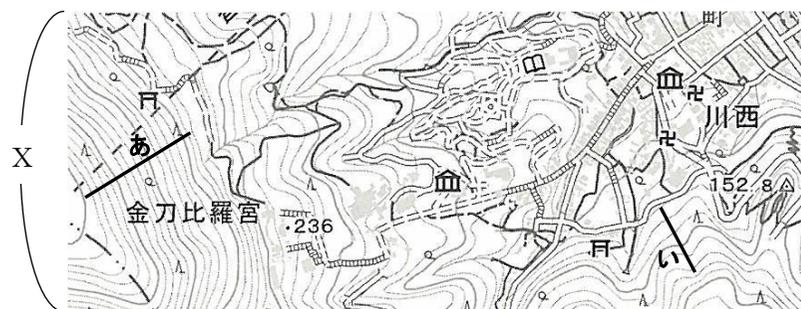
B. 門前町は中世から見られ始めたといわれています。当時は有力な寺社が力を誇示していたため、寺社前や参道沿いに大きな市などが特権として設けられ、参拝客のためというよりは、地元経済の中心地としての役割が多かったとされます。その後、門前町は、近世の江戸時代にかけて全国各地に形成されるようになっていきました。なぜなら江戸時代に入ると、社会が安定し、庶民のあいだで巡礼や講参りがさかんになっていったからです。この時代からいわゆる物見遊山も兼ねた観光が始まったといわれます。門前町が見られる代表的な寺社としては、伊勢神宮(三重県伊勢市)、出雲大社(③島根県出雲市)、厳島神社(広島県廿日市市)、④金比羅宮(香川県仲多度郡琴平町)、善光寺(長野県長野市)、新勝寺(千葉県成田市)、金剛峯寺(和歌山県伊那郡高野町)などがあります。

問3 下線部③について、次の表のうち島根県をあらわすものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。なお、それ以外のは三重・和歌山・千葉のいずれかをあらわしている。なお、昼間人口比率とは、夜間人口における昼間人口の割合(昼間人口÷夜間人口×100)をあらわす。

	面積(km <sup>2</sup> ) (2020年)	昼間人口比率(%) (2015年)	かき【果実】(t) (2020年)	肉用牛飼養数(頭) (2020年)	肉用牛産出額(億円) (2020年)
ア	5,774	98.3	2,960	28,800	89
イ	4,725	98.2	40,500	2,750	8
ウ	6,708	100.1	2,310	32,900	90
エ	5,157	89.7	897	40,000	100

(『データで見る県勢2022』より作成)

問4 下線部④について、次の地形図を見て、あとの(1)～(3)に答えなさい。



(1) この地形図は、実際の距離を2万5千分の1に縮めてあらわしているものとする。この地形図のXは4cmであるが、実際の距離は何kmになるか、計算して答えなさい。

(2) 次の文の [ Y ] ・ [ Z ] に入ることばの組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

同じ高さの地点を結んだ等高線を見ると、あの方がいより間隔が [ Y ] のので、あの方がいよりも傾斜が [ Z ] なことがわかる。

- ア. Y — せまい      Z — ゆるやか      イ. Y — せまい      Z — 急
- ウ. Y — 広い      Z — ゆるやか      エ. Y — 広い      Z — 急

(3) この地形図を見ると、寺社が多いことに加え、この地域の歴史や文化について、学習しやすい環境が整っていると考えられる。その理由を地形図から読みとり、説明しなさい。

C. 宿場町とは、街道などの交通の要衝にあり、休泊や運輸などの便を持つ集落というのが一般的な定義です。宿場町の始まりは古くは平安時代にさかのぼりますが、本格的に発達したのは戦国時代に入ってからとされています。〔中略〕

現在、宿場町で、かつての街並を残しているところは大変少なくなりました。大きな理由として、明治時代以降の鉄道の発達や、⑤第二次世界大戦後の⑥自動車の普及によって、街道沿いの宿場の機能が著しく低下してしまったことが挙げられます。早くから⑦景観保全に取り組んできた三重県亀山市にある関宿などにはかつての宿場の面影をみることができます。

問5 下線部⑤について、次のア～エの文を、年代の古い順に並べかえなさい。

- ア. アジアで初となる東京オリンピック・パラリンピックが開かれた。
- イ. 日中平和友好条約が結ばれて、両国の新たな交流がはじまった。
- ウ. 日ソ共同宣言で日本とソ連との国交が回復し、日本の国際連合への加入が認められた。
- エ. 湯川秀樹が日本人として初めてノーベル物理学賞を受賞した。

問6 下線部⑥について、次の表は自動車の保有台数の移り変わりをあらわしている。この表をよみたった説明として正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

自動車保有台数 (単位 千台)

	1990	2000	2010	2020	2021	2022
四輪車………	56,491	70,898	73,859	76,703	76,680	76,740
乗用車………	34,924	52,437	58,347	62,194	62,164	62,158
うち軽四輪車…	2,585	9,901	17,987	22,858	22,988	23,177
トラック……	21,321	18,226	15,285	14,283	14,298	14,369
バス………	246	235	227	225	218	213
二輪車………	2,862	3,078	3,566	3,802	3,899	3,997

〔日本国勢協会2023/24〕より作成

- ア. バスの保有台数は、新型コロナウイルス感染症の流行が原因となって、急激な減少に転じている。
- イ. 乗用車のうち、軽自動車の割合は1990年には10%に満たなかったが、2022年には40%をこえている。
- ウ. 法律によりトラックドライバーの時間外労働の上限が設定されたことで、輸送の能力が低下し、トラックの台数が減少しつづけている
- エ. 四輪車の保有台数と二輪車の保有台数を合計すると、1990年から2022年までの間、増え続けている。

問7 下線部⑦について、函館市でも伝統的な町並み保存地域を定め、市独自のきまりによって町の景観を保全している。このように、国が制定する法律とは別に、都道府県や市町村など、各地方自治体によって定められるきまりを何というか、漢字2字で答えなさい。

[3] 函館ラ・サール中学校は全国からさまざまな生徒が集まる。愛知県出身のえいとくんは、名古屋市内から東へ車で30分ほどのところにある、大人気のジブリパークに行くにあたり、その周辺の地域を調べ、実際に現地へ足を運んでみた。

ジブリパークは①2005年に開催された「愛・地球博」の跡地につくられた公園で、スタジオジブリ作品の世界を体験することができる。「愛・地球博」とは、②21世紀の人類が直面する地球規模の課題の解決の方向性と人類の生き方を発信するため、多数の国や国際機関が参加して開催された。その開催のためには自治体と地域住民が力を合わせていた。ジブリパークと「愛・地球博」には、自然の美しさを楽しめるという共通点があると思った。

ジブリパークを少し北にすすむと、( ③ ) で知られる瀬戸市に入る。さらに北へすすむと、瀬戸市と同じく( ③ ) で知られる多治見市に入る。多治見市内を通る大きな自動車道に沿いながら北東方面へしばらくすすむと、まるで江戸時代の雰囲気があるまま残されていることが④日本への観光を希望する外国人の関心を集めている木曾路とよばれる道が見えてくる。この道はかつての五街道の1つ、( ⑤ ) である。さらに行くとかつて参勤交代のときに大名たちの宿場になっていた妻籠宿をはじめ、いくつもの伝統的建造物群が残されている宿場町もある。この辺りでは木曾の風土を生かした木工や漆を使った産業がいまも続けられているが、木材については、⑥この数年間は国内で確保できる量が減少し、価格の著しい上昇が続いていることもわかった。

問1 下線部①について、この年より前におきたできごととして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. G7といわれる先進国の首脳が広島市に集まり、会議(サミット)をおこなった。
- イ. 東日本大震災がおきて、福島原子力発電所が大惨事にみまわれた。
- ウ. 中東の国々が石油を輸出してくれなくなり、日本でオイルショックがおきた。
- エ. アメリカでリーマンショックがおきて、世界経済が低迷した。

問2 下線部②に関して説明した文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- X. 数年前から急速に経済発展をしている中国・インドの人口は、これからもますます増え続けると予想され、その食糧の確保が問題になるといわれている。
  - Y. 干ばつやまきの採りすぎ、放牧する家畜の増加などにより、植物が育たないやせた土地になってしまう砂漠化がすすんでしまうことがある。
- ア. X — 正    Y — 正    イ. X — 正    Y — 誤  
 ウ. X — 誤    Y — 正    エ. X — 誤    Y — 誤

問3 ( ③ ) ( ⑤ ) にあてはまる語句の正しい組み合わせをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. ③ — 窯業    ⑤ — 東海道    イ. ③ — 紡績業    ⑤ — 東海道  
 ウ. ③ — 窯業    ⑤ — 中山道    エ. ③ — 紡績業    ⑤ — 中山道

問4 下線部④について、このような外国人の増加にともなう次の(1)(2)に答えなさい。

(1) 観光客の大幅な増加が地域住民の生活や自然環境に対して耐えられない状態になり、負の影響をもたらしてしまうことを「ツーリズム」という。にあてはまる語句をカタカナで答えなさい。

(2) これに関する説明として、あやまっているものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 飲食、宿泊など観光関連の業種ではたらく人が多くのごまかれるが、日本人スタッフの数を十分に確保することができない。

イ. 観光地で話される言語がいくつもの種類になってしまうが、多言語に対応できる日本人スタッフは限られており、十分に案内することができない。

ウ. 文化や慣習のちがいがから、外国人が騒音や、ごみの片付け方など衛生面での問題をおこしてしまう。

エ. できるだけ多くの外国人が訪れることができるように、短期間であれば、外国人はパスポートなしで日本へ入国できるようになった。

問5 下線部⑥に関して、2023年の日本の木材輸入量は、世界的な規模でおきたさまざまなできごとの影響をうけて、昨年よりも減少すると予想される。次の2枚の写真はそのうちの2つの要因を示している。これらを参考にして、あとの文中の(あ)(い)にあてはまる語句を、(あ)は漢字1字、(い)は漢字3字で答えなさい。



温暖化の影響により、木の内部を食い荒らしてしまう(あ)が大量に発生する(あ)害におそわれたり、北アメリカやオセアニアでおきた(い)の影響などがあげられる。

問6 下線部\_\_\_\_\_に関して、次の資料はある市の市役所職員の声をまとめたものである。これをよんで、あとの(1)～(4)に答えなさい。

以前から市には公民館がありましたが、子育て支援を目的とした施設ではないので、もっと子どもや親が気軽に遊べて、なやみを相談したり、情報を交かんできたりする場所がほしいという声がありました。

市役所はこうした市民の要望を反映させ、施設建設のための計画案をつくり、建設に必要な費用などを計算しました。次に⑦市議会での話し合いが始まります。市議会に集まる議員は国会議員と同様に選挙によって選ばれ、政治を任された市民の代表です。最後には多数決で決定することもあります。⑧市民は市議会に意見や希望を述べることができます。また、市民は話し合いを傍聴することができます。こうして児童センターを設立することが決まりました。

次に問題になるのは、建設のための費用です。市は住民や会社などから税金を集め、その税金を使って、多くの人が必要とする公共的な事業をおこなっています。市がさまざまな事業に使うお金には、税金のほか、国や県の予算の中から出される補助金などもあります。

日本国憲法には、国民には税金をおさめる(⑨)があることが書いてあります。税金が何に使われているかを知っておくことは大切なことです。

(1) 下線部⑦について、市議会議員や市長に立候補できる年齢は何歳以上と決められているか、答えなさい。

(2) 下線部⑧について、これを保障している日本国憲法の権利として最もふさわしいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 国や自治体に対して請願をする権利      イ. 経済活動を自由におこなう権利  
ウ. 健康で文化的な生活をいとむ権利      エ. 言論の自由や集会を開く権利

(3) (⑨)にあてはまる語句を漢字2字で答えなさい。

(4) 文中の内容にあてはまるものをア～オから2つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 市役所はアンケートやパブリックコメントを活用して、市民の声を聞くことができる。  
イ. 市議会は市民の代表であるので、すべての議員が一致するまで話し合いは続けられる。  
ウ. 市民は市議会の話し合いに参加して、自由に意見を述べるすることができる。  
エ. 国や県から出される補助金は、使い道が国や県から決められたものにしか活用することができない。  
オ. 市議会の議員は、国会議員と同じように、必ず選挙で選ばれる。